

淡路島・南あわじ市

慶野松原 散策地図

産宮神社

慶野中の御堂銅鐸を所蔵

日光寺

願海寺

慶野八幡神社

慶野観光

慶野中の御堂銅鐸
出土の地

中の御堂

ヴァイオルテージャ



古津路銅剣出土の地

松帆銅鐸は
どこから？



根上がり松

ハート松

うさぎ松

へび松

プロポーズ街道 (近畿自然歩道)

事代主神社

児童公園

慶野松原荘

あわじ浜離宮

けびの海

ウォーキングコース初級(往復約13分)

瓦に「寛仁の御堂」を込めたプロポーズ街道を横目に、近畿自然歩道にも認定された森林浴を楽しめるウォーキングコースです。距離：約650m

おもしろ松散策コース中級(往復約15分)

地図を頼りに松原に入り、根上がり松、へび松、うさぎ松、イノシシ松、ハート松を自分で探すコースです。距離：約800m ※おもしろ松を探しながら歩いてみよう。

サイクリングコース(片道10分)

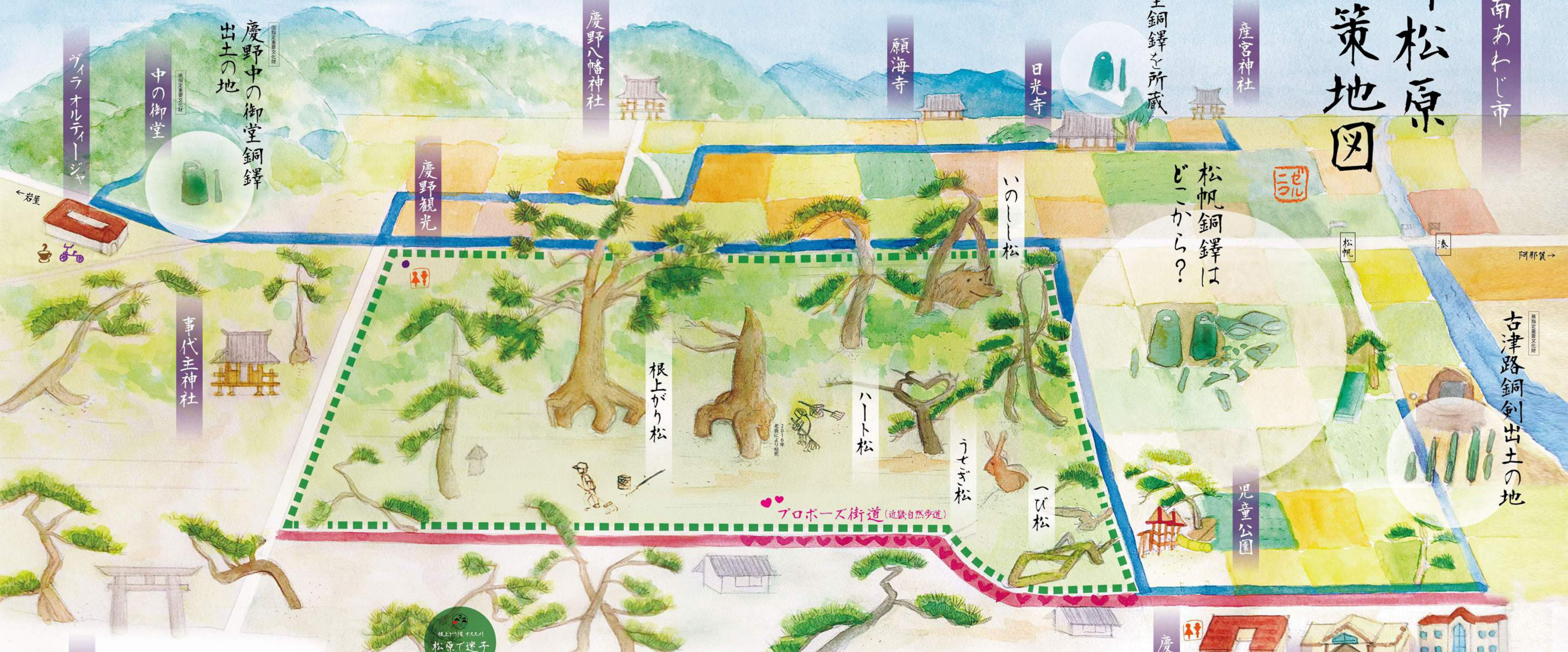
慶野松原周辺にある寺や神社、銅鐸出土の地など、歴史的な場所を巡るサイクリングコース。

自転車貸し出し
(宿泊者のみご利用可)

カフェ トイレ

慶野海水浴場

根上りの松
松原で迷子
になろう!



共に助け合い 生きてきた：松と人

長寿の象徴

松科学名 Pinus マツ属 Pinus (パインス) は、ケルト語の Pin(山) が語源。
寒い冬にも耐え、常緑なので、長寿の象徴とされています。神がその木に降りてくると「待つ」ことから「マツ」になったともいわれる。

無垢な香り

透明な樹木の香りは、身体の足先から頭上まで突き抜けるようにすすぐで無垢な香り。瞬間に清々しさに包まれる。冬の厳しい寒さや、強い海風から私たちの暮らしを今も昔も守り、支えてくれている。

人と寄り添う樹木

国生み神話の土地、淡路島。
イザナギ、イザナミに作られたこの場所は、訪れる人に、自分の中に眠る力を蘇らせ、再生するよう力を授けてくれるように感じる。
針葉樹は、昼も夜も太陽からの力を針の様な松の葉にとらえて蓄積していく。聖なる地を守る存在として。



古代のロマン「銅鐸」

松帆銅鐸

平成27年4月、松帆地区で採取された砂の中から2000年くらい前の弥生時代の銅鐸7点が見つかり、「松帆銅鐸」と名付けられました。
銅鐸は、弥生時代の祭りで使われた祭器で、鳴らして豊作の祈りをしたと考えられています。

歴史的に貴重な発見

松帆銅鐸のうち1点は、これまで全国で11点しか発見されていない最も古い段階のもので、発見例が少ない「舌(銅鐸の中に吊り下げて音を鳴らす青銅製の棒)も7本出土し、貴重な発見となりました。さらに全国ではじめて銅鐸と舌に紐の痕跡が見つかったことも注目されます。



銅鐸と舌がともに

松帆銅鐸の「中の御堂」(出土場所マップ内記載)からも、江戸時代初期(1686年)に銅鐸と舌(日光寺所蔵)ともに発見されたと伝えられており、松帆銅鐸と関連があったかもしれません。

弥生時代から

慶野松原周辺では、これらの銅鐸の他、古津路で銅鐸14本(出土場所マップ内記載)が発見されており、弥生時代に青銅器を埋める「聖なる場所」であったと考えられています。

松林の保護活動 根上がり隊の活動

慶野松原の魅力を紹介

「慶野松原根上がり隊」は、慶野で生まれ、松原を遊び場とし、たくさん楽しんでいる思い出の詰まった慶野松原の魅力を全国に発信するため結成されました。

美しい慶野松原を

毎年冬には松の植樹祭を開催し、慶野松原を次代に継承する活動を続けています。「慶野松原根上がり隊」は、植樹祭の他、毎月1回海岸の清掃、夏休みの「ウミホテル放流会」なども実施しており、その活動を、Facebook「淡路島・慶野松原根上がり隊」で随時発信しています。こまごま美しい、慶野松原を守り、様々な角度から魅力を発掘、発信し、一年を通して人の訪れるにぎわいの場所にしていくことを目指しています。

松枯れ対策で未来を守ろう

また、慶野松原の保全については、「慶野松原根上がり隊」以外にも、慶野松原を美しくする会を始めとする地元の方々も清掃に取り組んでいます。松葉かきや下草刈りをする事で、松が育つ土壌を元気にしています。



松

pinus

自然が織りなす造形美

日照風向き、土壌などの影響を受けやすい「松」は、スギやヒノキとは異なり、幹や枝が自在に曲がりくねって、さまざまな形態に変化していきます。

ハート、インジシ、ウサギ、蛇などに似た「おもしろ松」が数多く現存している慶野松原には、根元の砂が長年の風雨によって洗い流され、根が地上高く露出した「根上がり松」も現存しています。

この根上がり松、「成績があがる」「値うちがあがる」にかけて、縁起の良い松として昨今、注目を集めています。

おすすめの慶野松原ウォーキング

慶野松原には、コケラやカワラヒワなど野鳥たちが多く観察され、島内唯一残されたチドリの高繁殖地となっています。3月中旬から5月にかけて出る「松露」は、慶野松原の名産として長らく愛され、浜辺には海浜植物である、ハマヒルガオ、ハマボウフウ、ウツランなどが可憐な花を咲かせてくれます。

木漏れ日を浴びながら、耳に心地よく届く、野鳥たちのさえずりを聞き、さまざまな生きものとの出会いを求めて、慶野松原へ足をお運びください。

おもしろ松を発見しよう！

長い歳月の間に砂の根本が風雨にまよって洗いさられ、根が浮き上がった様に見える事から根上がり松と名付けられています。「おもしろ松」は、根が地上高く露出する「根上がり松」が、近年注目を集めています。



植樹祭と松の成長について

毎年冬には「慶野松原を美しくする会」と根上がり隊は、松枯れで減少した松を補うために、市民の皆様と一緒に松を植える植樹祭を行っています。植樹祭では近隣ホテル、行政、地域の方々の協力が欠かせません。将来は地域の子供達も一丸となり慶野の宝である松原を次世代に継承する活動を行っています。

松帆地域づくり協議会 KeinoUmi 淡路島観光局 Silla Origina 慶野松原 検索

詳細・お問い合わせは keinomatsubara.com

根上がり松

淡路島・南あわじ市
慶野松原
散策地図



他にもあるよ
この地、慶野松原に点在している、想像力を働かせ、見つけようおもしろ松